

平成28年度 第3回こくみん共済U-12サッカーリーグ in兵庫県姫路

大会要項

主催	公益財団法人 日本サッカー協会 / 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
主管	一般社団法人 姫路サッカー協会
特別協賛	全労済(全国労働者共済生活協同組合連合会)
後援	姫路市
主旨	小学生年代の多くのプレーヤが無理なく移動しゲームが行えるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会(ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い8人制等の少人数制ゲーム)が提供される様、[PlayersFirst]を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める

1 日時及び会場

平成28年5月～(通年) **球技スポーツセンター**及び各団練習会場、各団使用可能グラウンドにて

2 参加資格

- 1) 日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体及びその団体に所属し、日本サッカー協会発行の登録選手証を有している選手で、20歳以上の指導者が試合に同行すること。
- 2) 選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入し、参加について保護者の同意を得ていること。

3 参加費

参加費は、1チーム当たり3,000円とする。

4 競技規定

- 1) ルール 日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」に準ずる。
ただし、本要項に定められている事項が優先される。
- 2) 試合球 4号球とする。
- 3) 出場資格 1次リーグ戦開始前にエントリー表を提出する。(追加は随時行いう事ができる)
(試合前の、エントリー表にて選手チェックは行わない)
複数エントリーは各学年2チームまでとする。
選手の学年をこえた重複エントリーは認める。ただし同学年での重複は認めない。
同学年複数チームのエントリー変更は前期終了後、後期開始前までに行う事が出来る。
試合開始時に、選手8名が揃わない時は棄権とする。
※ 棄権の場合は、0-5とする。
原則学校行事(休むと欠席扱いになる行事)・**学年学級閉鎖により、人数が揃わない場合は考慮する。**
但し、前日までにリーグ担当・対戦チームへ連絡の事。審判はそのまま当該チームが対応する。
- 4) 大会形式 各学年で3リーグ(1部 2部 3部)に分け、前期・後期とする。
後期終了後、1～3部の優勝決定戦を行う。
リーグ分けは、自己申告制とする。
各部各リーグは、前期終了後、入替を行う。
各部各リーグは参加チーム数により、チーム数等調整を行う事が出来る。

U-12	各リーグ 前期・後期共 2回戦総当たり
U-11	各リーグ 前期・後期共 1回戦総当たり
U-10	各リーグ 前期・後期共 1回戦総当たり

 - ① キックオフからの直接ゴールは認めない。
 - ② 優勝決定戦は10分(5分×2)の延長を行い、なお決しない場合はPK方式(3人)で決定する。
 - ③ PK方式を用いる場合は、審判の指示に従って2分以内に限って、代表者1名が指示のためピッチに立入ることができるが、選手は外に出られない。
- 5) 試合時間 ① 試合時間は20分-5分-20分とする。
- 6) 順位 各リーグにおける順位の設定方法は、勝利3点・引分1点・敗戦0点の勝点により勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合以下の従い順位を決定する。
 - ①全試合の得失点差
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦成績
 - ④①～③の全項目において同一の場合は抽選とする

- 7) 審判員 ① 1人審判制とする。
審判のジャッジに対して、リスペクトの精神と態度で臨むこと
- ② 審判員は試合開始前に、出場選手全員(交代要員含む)の用具(スパイク・レガース等)のチェックを行う。
- ③ 各リーグ長にて審判員を選任する事とする。
- 8) 選手交代 ① 「自由な交代」を採用し、交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できるものとする。
- ② ベンチ側のタッチライン側中央に交代ゾーン(ハーフラインを挟んで両サイドに3m)を設ける。
- ③ 競技者が交代要員と交代する場合、次の通り行う。
・交代が行われることについて、事前に主審に通知する必要はない。
・交代は、インプレーまたはアウトオブプレー中に、交代ゾーンにて行われる。ただし、交代で競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからでもフィールドを離れてもよい。
- ④ ゴールキーパーは、試合の停止中に主審に通知した上で、入れ替わることができる。
- 9) 反則退場 ① 1試合で1回の警告は、以降の試合には累積しない。
- ② 試合中退場処分を受けた選手は、本大会の次試合の出場を停止する。
- ③ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができるが、退場を命じられた競技者は、ベンチに戻る事を認めない。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- 10) ユニフォーム ① 靴のポイントは交換式を認めない。
- ② ユニフォームは、GKを含め出場選手色違いをできるだけ2セット用意すること。もし用意できない場合はビブスでも可とする。またGKは識別できればビブスのみでも可能とする。
- 11) 飲水タイム 大会当日の天候状況により、大会役員にて判断して前後半の各中間時に主審の指示で約1分間の飲水をすることができる。飲水時間は試合時間に含まず、必ず試合時間を延長する。
- 12) ベンチ ベンチには選手と指導者2名以外は入れない。またピッチと観覧席が分離された会場ではピッチにも適用する。
- 13) 雨天時 雨天決行。但し、午前7時現在で警報が発令されている場合は、延期とする。その時は、リーグ長が団の代表者に連絡します。
試合中の豪雨・雷雨の場合は、審判及び大会役員の判断により中断することがあります。
中断した試合の再試合については、原則として残り時間のみを行うこととするが、両者の合意により再試合を行わない場合もあります。

5 規律フェアプレー

大会参加選手及び指導者は、競技規定を遵守し、JFAサッカー行動規範に則り大会に望むこと。

- 1) 選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対してもリスペクト精神で望むこと。
- 2) 応援者(含、保護者)は、少年スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること。

6 その他

- 1) U-12(6年生)への参加チームは、全日本少年サッカー大会姫路予選の参加資格を与える。
- 2) 負傷した時の処置は、当該チームが責任を持って行うこと。

7 大会事務局

(一社)姫路サッカー協会
4種委員長 今津 敏通

南東ブロック長
FC御国野エイムスター 福原 満